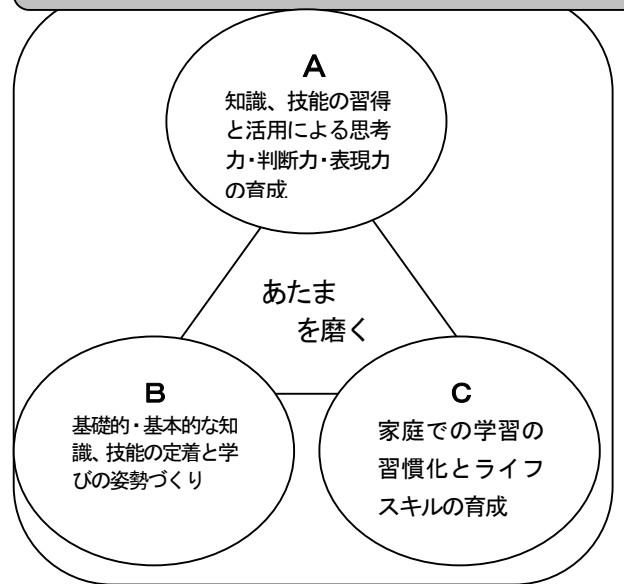


平成30年度 甲賀市立水口小学校 学ぶ力向上策

1. 本校の学力向上にかかわる課題 (全国学力・学習状況調査より)

- ◇学力の個人差が大きい。
- ◇問題形式では、「記述式」の正答率が低い。
 - 【国語科】
 - ・特に活用に課題がある。また、読解力および語彙の少なさにも課題がある。
 - 【算数科】
 - ・基礎的な知識（「位の異なる少数の計算、角の大きさ、時間と時刻、図形の性質の理解」）の定着が不十分。
 - 【理科】
 - ・根拠をもって仮説を立てる科学的思考に課題がある。
- ◇質問紙調査（学ぶ力を高める6つの視点より）
 - 「県全体で子どもの力を伸ばす」「生活の中で学ぶ力」「一人ひとりの学ぶ力を高める」の項目は良好。
 - 「授業を改善する」の視点で課題がある。また、スマホ、インターネット、ゲームの使用時間が多いことも課題。

2. 本校の「学力」のとらえ方



3. 学力向上へのアプローチ

(1) 「A」からのアプローチ

○授業スタイルの確立による授業改善

- ・「めあて（学習課題）の明示→自力解決→話し合い→授業のまとめと振り返り」の「こうか授業術5箇条」に基づいた授業スタイルを推進する。
- ・学び合い、高まり合う学習集団づくりに努める。
(個人、ペア、グループ等を活用した学びの形態の工夫)

○教師の指導力アップ

- ・校内研究を核として授業研究、授業公開(わかる授業、楽しい授業)、情報交流を行う。
- ・ワークショップ方式を取り入れた研究会実施とOJTの手法を生かした指導力の継承を行う。
- ・各教科主任の教科通信の発行および、ミニ研修会の実施。

(2) 「B」からのアプローチ

○学力底上げのための取組

- ・学力パワーアップタイムを活用しながら漢字や計算等繰り返し行うことで基礎的基本的な学習内容の定着を図る。
- ・少人数指導および昼休み・放課後を利用した個別指導（学びの支援）を推進する。

○MKG（みなくちっこ ここまでやろう 学力向上）大作戦

- ・MKGを子どもや保護者に示し、各学年の到達目標を達成する取り組みを推進する。

○「学びの姿勢」づくり

- ・自己肯定感（自尊感情）の育成…繰り返しの学習により「分かった・できた」の自覚をもたせるとともに「認め」「誉め」ることで自信を持たせる。

(3) 「C」からのアプローチ

○家庭学習の習慣化

- ・家庭学習…「宿題」、「予習・復習」「自主的な学習」等、家庭学習の方法と時間（学年×10分+30分）などについて検討し、**家庭学習強化週間**を実施する。
- ・基本的な生活習慣（「早寝、早起き、朝ごはん、挨拶、読書、運動」）、ライフスキルを育成するとともに「スマホ、インターネット、ゲーム」の使用時間減少に向け保護者と連携する。

4. 学力向上策の検証

- ・教師間の評価と点検（P→D→C→Aサイクルによる）を行い、検証を行う。
- ・「学び確認テスト」「学び直しプリント」を実施。結果を分析し、次年度に活かす。
- ・児童アンケート項目の「学校の勉強は楽しくてよくわかる」において85%以上をめざす。